

自動車内外装部品への適用に向けた試作および品質評価



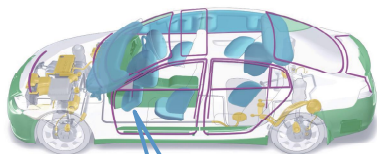
豊田合成株式会社

研究開発責任者：内田 均

リサイクル材の自動車内外装部品への適用に向けた品質評価及び自動車部品

① 研究の背景・目的

□ 弊社製品
(着色部分)



豊田合成は内外装部品、エアバッグ、走行に関わる機能部品、ドア・ガラス等のシール部品など幅広く製造・販売しています。

□ PP 部品例

メーターフード



イルミスカッププレート



車室内イメージ



コンソールボックス



デフロスタノズル

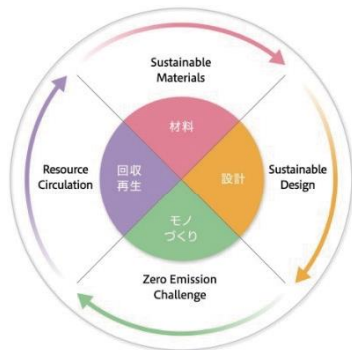


● グラブボックス

SIP 活動の対象部品



□ カーボンニュートラル・サーキュラーエコノミー戦略



製品のライフサイクル全体で CN・CE の戦略を立て、取り組みを進めています。

【材料】、【設計】、【モノづくり】、【回収・再生】を目指す姿とし、4つの切り口で具体的な内容に落とし込み、実現を目指しながら、ビジネスにつなげていきます。

【材料】 安定供給も考えたリサイクル材調達や
バイオ材の利用拡大などを図る

② 社会実装に向けて

■ グラブボックス製品評価結果（'24/10 作製）

求められる製品性能	目標	改質リサイクル材 (リサイクル材 25% 含有)	リサイクル材 (100%品)
壊れない	耐衝撃性がある	目標上回るレベル	目標下回るレベル
外 観	見た目に違和感がない	異物・違和感なし	多少異物が見えるレベル
におい	不快な臭いがしない	不快な臭いなし	少し臭うレベル

リサイクル材の様々な評価から課題を克服し、車両に使用できるレベルへ
アップサイクルを目指すお手伝いをします



豊田合成株式会社 TOYODA GOSEI CO.,LTD.

〒492-8540 愛知県稲沢市北島町西の町 30 番地

第2材料技術部 内田均 e-mail: hitoshi.uchida@toyoda-gosei.co.jp

